

(1)キータイピングの練習をしよう。

(課題)

・アルファベット(大文字) ABC・・・Z

・アルファベット(小文字) abc・・・z

・命令文の数値を変更 a1(10)・・・

・日本語の入力(ローマ字入力で変換)

・自分の名前を「漢字・全角カタカナ・半角カタカナ」で入力

(2)簡単なキーボード入力で マイクロビットを操作

キーボードから簡単な入力をして、
マイクロビットに色々、表示してみます。

```
#
# microbit 動作確認 (1)
# (ライントレーサー電源オフで使用)
#
r2(1) # 右LED ON
w(10) # 一時停止 1.0 秒
r2(0) # 右LED OFF

r4(1) # 左LED ON
w(10) # 一時停止 1.0 秒
r4(0) # 左LED OFF
```

(課題)

・w(10) の時間を長くしたり短くしたりする

```
#
# microbit に色々表示 (2)
# (ライントレーサー電源オフで使用)
#
s('NAKATA') # 文字の表示
i(4) # 映像番号 4 の表示
k('アカルサ') # カタカナの表示
n(li()) # 明るさセンサーの数値を表示          li() は 0 (暗い)～100 (明るい)
k('オント') # カタカナの表示
n(te()) # 温度センサーの数値を表示
```

(課題)

・s('NAKATA') を自分の名前に変える

・(明るさ) microbit 表を明るくしたり暗くしたりして部屋を明るくしたりして、
明るさが変わる事を確認

・(温度) microbit 裏を手で温めて、温度が上がることを確認

((休憩))

```
#
# 指定されたコースの走行 (3)
# ~回って帰ってくる~
# (microbit をライトレーサーに差し込み)
# (コースは白い紙に「スタート」「ゴール」が書かれた物を使う)
#
# コースに置き、追加 右スイッチ押されたらスタートする
#
```

```
if bp2(): # 追加 右スイッチ押されたら
    w(20)
#
a1(45) # 前進
a2(16) # 右折(直角に曲がる)
a1(23) # 前進
a2(16) # 右折(直角に曲がる)
a1(45) # 前進
st() # 停止
```

(課題)

- ・床の最初の灰色部分で、「一時停止 w()」を追加してみる
- ・床の次の灰色部分で、「バックする a3()」を追加してみる
※「バックする」の分だけ次の前進時間を増やす
- ・床の灰色部分で、1回転をしてゴールに戻る(a22()、a44()を使う)。

(6) 広い所で、車を自由に走らせよう

```
#
# 自由にプログラムを作るエリア
# (ライトレーサー電源オンにする)
#
while 1: # 以下をユーザーが変更可 ==
    #
    sp(7) # スピード 0~10 初期値 3
    a1(40)
    a22(80)
    a3(40)
    a44(80)
```

(7) 白黒コース実習のデモを披露